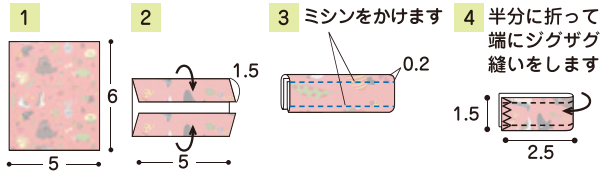
体操着袋の作り方

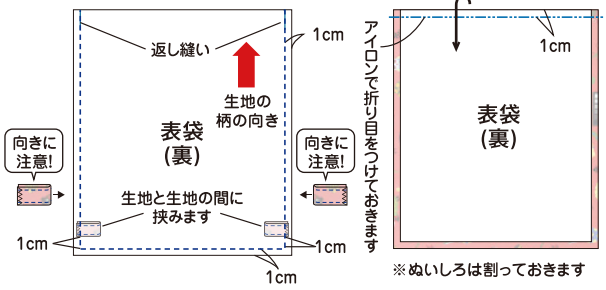
材料

1 ひも通し用タグを作ります　ミシン針11号



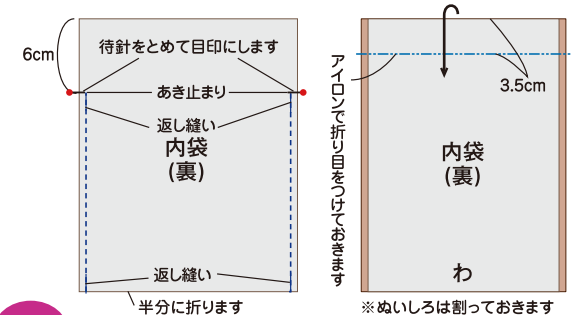
2 表袋を袋にします　ミシン針11号

タグを底の縫い線より1cm上に挟んで、表袋を中表に合わせて、三辺を縫います。



3 内袋を袋にします　ミシン針11号

半分に折って中表に合わせ、あき止まりまで両脇を縫います。



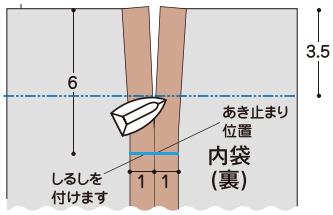
なるほど!

「あき止まり」とは?

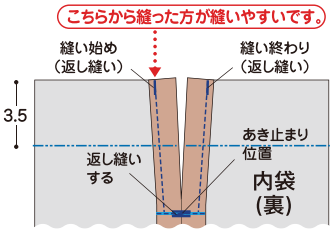
縫い合わせの部分と「あき」の境目のことで、ひもなどを通す部分を作ったり、ファスナーなどを取りつけるためにあけておく部分までの縫い止まりの位置をさします。

4 あき部分を縫います　ミシン針11号

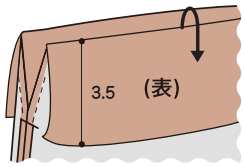
1 内袋のあき部分のぬいしろをアイロンで割ります。



2 ひも通し口を図のようにミシンで縫います。
もう一方のあき部分も同様に縫います。



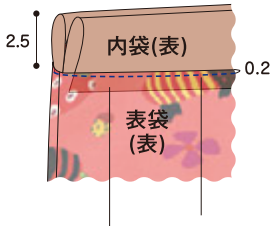
3 袋口を3.5cm折り、アイロンをかけます。



5 表袋と内袋を縫い合わせます　ミシン針11号

表袋の口は、裏側に1cm
折っておきます。

脇の縫い合わせ線どうしを
あわせて入れ、待針でとめ
ます。



一周縫います。

内側で1cm重なっています。

6 ひもを通して完成です

片方をひも通し用タグ
に通して結びます。